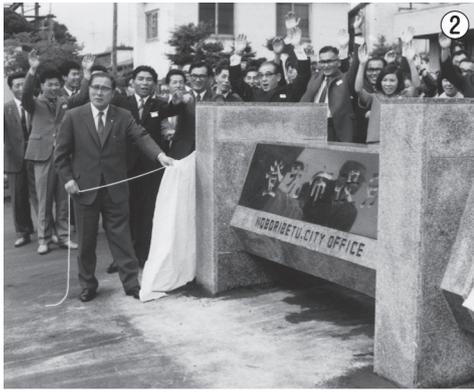




市制施行45周年
～まちづくりのさらなる活性化へ～

まちの歩みを振り返る



昭和45年8月1日、わたしたちのふるさと『登別』は、『町』から『市』に変わり、そして平成27年8月1日、登別市は市制施行から45年を迎えました。

本市のまちづくりのさらなる活性化のきっかけにするともに、周年事業への機運を醸成するため、市制施行40年と50周年の中間地点である平成27年度を、市制施行45年と位置付けています。

11月には、市制施行45周年を記念して、基調講演や小中学生から募集したポスターや作文の授賞式などを行う『夢フォーラム』を開催します。

今回は、『登別市』の誕生から現在までの歩みを年表と写真でお伝えします。

- 昭和45年（1970年）
 - ・8月1日市制施行①③
- 昭和47年（1972年）
 - ・登別温泉湯まつり開催④
- 昭和49年（1974年）
 - ・市立図書館オープン
- 昭和50年（1975年）
 - ・人口が5万人を超える
 - ・総合体育館オープン⑤
- 昭和51年（1976年）
 - ・第1回市民まつり開催⑥
- 昭和56年（1981年）
 - ・郷土資料館オープン⑦
- 昭和57年（1982年）
 - ・日本工学院北海道専門学校が開校
- 昭和58年（1983年）
 - ・市民会館オープン
- 昭和60年（1985年）
 - ・宮城県白石市と姉妹都市提携
- 昭和61年（1986年）
 - ・登別東インターチェンジ開通
 - ・国際観光レクリエーション都市
- 平成2年（1990年）
 - ・新登別大橋開通
- 平成4年（1992年）
 - ・登別伊達時代村オープン
 - ・登別伊達時代村オープン
 - ・中学生海外派遣事業開始
- 平成6年（1994年）
 - ・総合福祉センター『じんだ21』オープン
- 平成9年（1997年）
 - ・川上公園野球場オープン
 - ・アーニスオープン
- 平成10年（1998年）
 - ・岡志別の森運動公園野球場オープン